



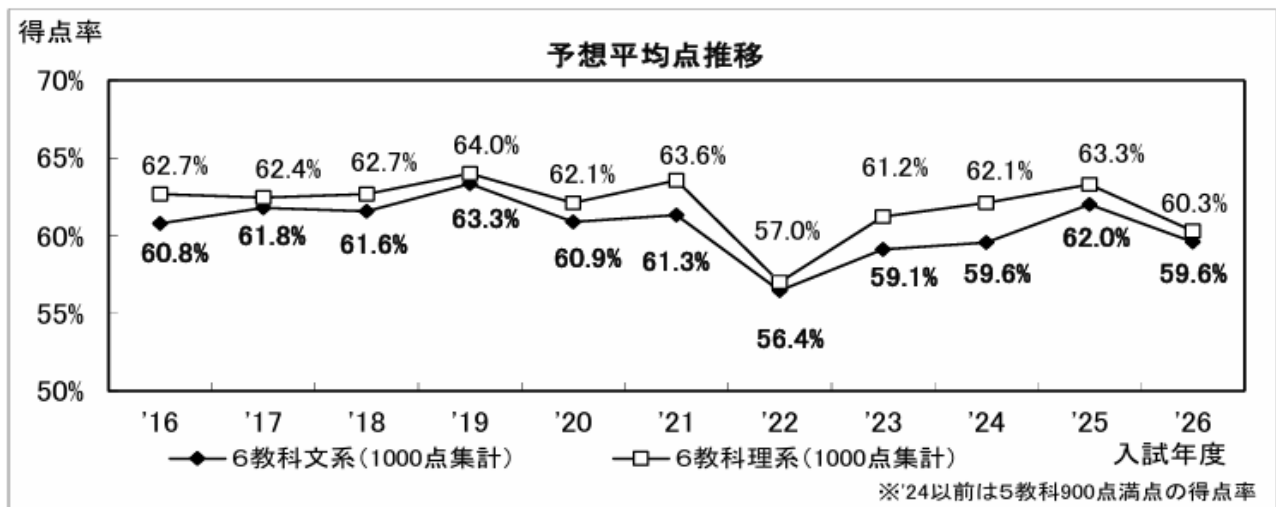
前南進路だより

R7・第19号 1月22日発行

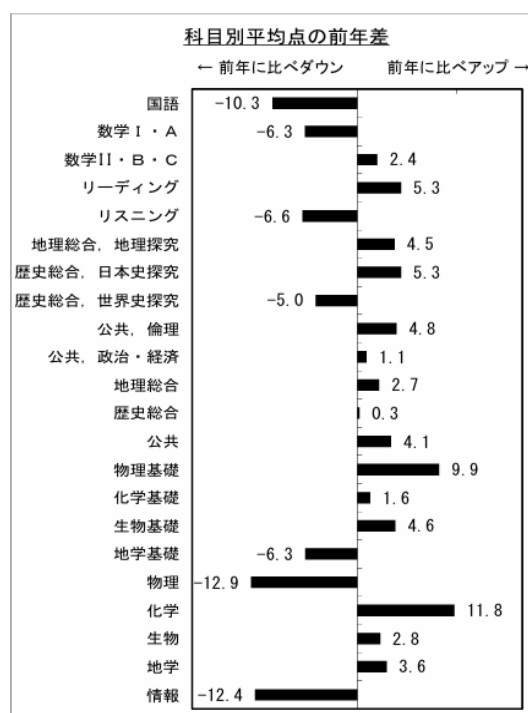
1、2026 年度（令和8年度）大学入学共通テストを終えて

19日（月）に、大学入学共通テストの自己採点・共通テストリサーチの結果が各予備校に提出され、それらをもとに各教科の平均点や志望動向等が明らかになってきました。3年生は、これから国公立大の出願をむかえます。入試動向データを参考にして、適切な進路選択をしてほしいと思います。

（1）共通テスト各平均点速報（1月20日時点） ※ベネッセ・駿台資料参照



2026年度共通テスト 各科目予想平均点・前年差			
		平均点	前年差
国語	国語	116	-10.3
	数学Ⅰ・A	47	-6.3
数学	数学Ⅱ・B・C	54	+2.4
	リーディング	63	+5.3
英語	リスニング	55	-6.6
	地総、地探	62	+4.5
地歴・公民	歴総、日探	62	+5.3
	歴総、世探	61	-5.0
	公共、倫理	65	+4.8
	公共、政経	64	+1.1
	地理総合	24	+2.7
	歴史総合	25	+0.3
	公共	29	+4.1
理科	物理基礎	35	+9.9
	化学基礎	29	+1.6
	生物基礎	36	+4.6
	地学基礎	28	-6.3
	物理	46	-12.9
	化学	57	+11.8
	生物	55	+2.8
	地学	45	+3.6
情報	情報	57	-12.4



【共通テストの 1000 点満点の予想平均点】

- ・ 6 教科文系 596 点
（前年差：-24 点）
- ・ 6 教科理系 603 点
（前年差：-30 点）

【各教科の予想平均点】

・ 左図を見ると、英R・地歴2教科（地理・日本史）・化学等で平均点が高くなり、国語・数ⅠA・物理・情報Ⅰ等で平均点が低くなっております。

「得点調整」の実施有無は

1月23日に正式発表の予定ですが、実施の可能性は低いと考えられます。

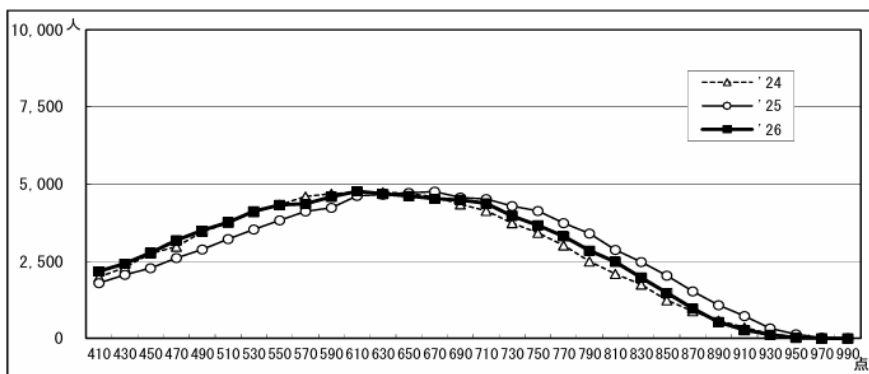
(2) 6教科型 得点換算表(データネット集計値)

2025	6教科文系		6教科理系	
	2026	前年差	2026	前年差
900	875	-26	870	-29
850	825	-25	815	-33
800	775	-24	765	-33
750	725	-25	720	-31
700	675	-25	670	-32
650	625	-26	620	-32
600	527	-27	565	-33
550	525	-26	520	-31
500	475	-23	470	-27
450	430	-21	425	-26

左図は、得点帯ごとにどのような得点変動がみられたのかを、前年度との比較を示した表です。特に理系での下がり幅が大きいことがわかります。6教科文系では、前年度の得点 800 点(得点率 80%)で-24 点、700 点で-25 点となっています。6教科理系では、前年度の得点 800 点(得点率 80%)で-33 点、700 点で-32 点となっています。

(3) 度数分布 過年度対比クラブ(6教科 1000 点集計)

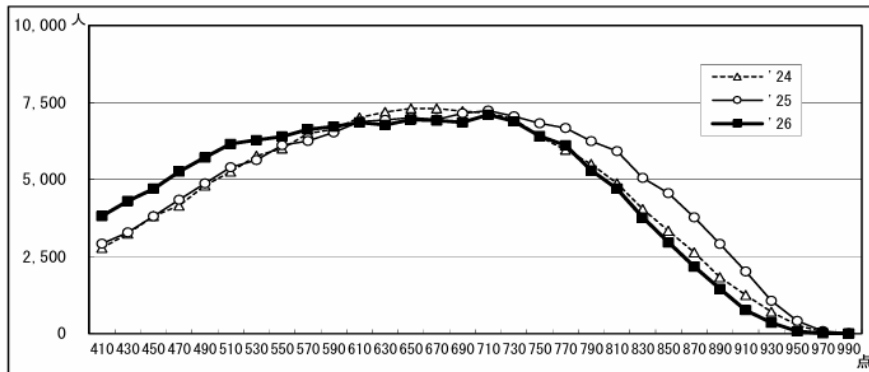
6教科文系(1000点集計)



【文系】

2025 年度と比較すると、570 点(得点率 57%)より低い得点層が増加し、710 点(得点率 71%)より高い得点層が減少しています。

6教科理系(1000点集計)



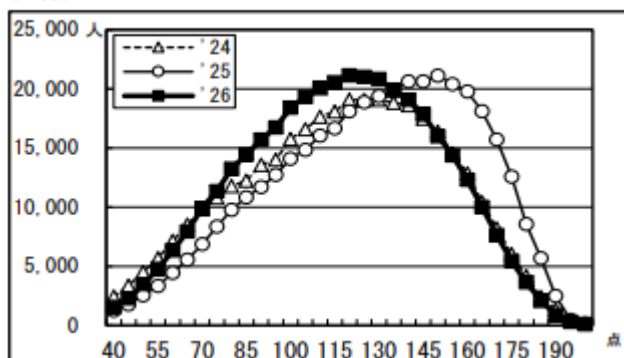
【理系】

2025 年度と比較すると、610 点(得点率 61%)より低い得点層が増加し、710 点(得点率 71%)より高い得点層が減少しています。

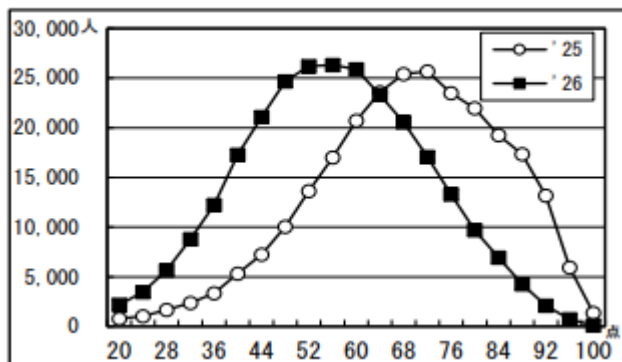
(4) 度数分布 過年度対比クラブ(6教科 1000 点集計)

国数英と平均点が低くなった教科を掲載しました。

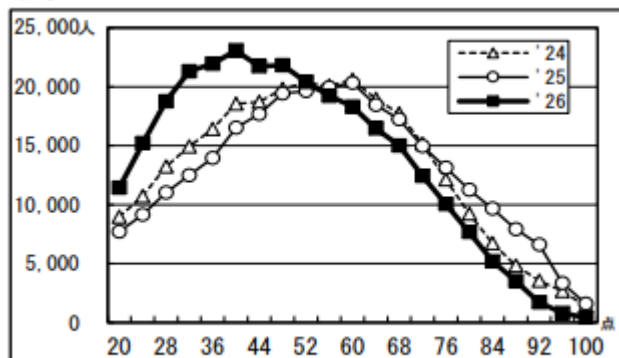
国語



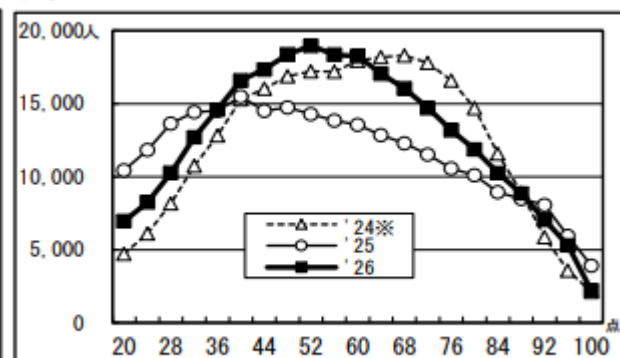
情報 I



数学Ⅰ・A

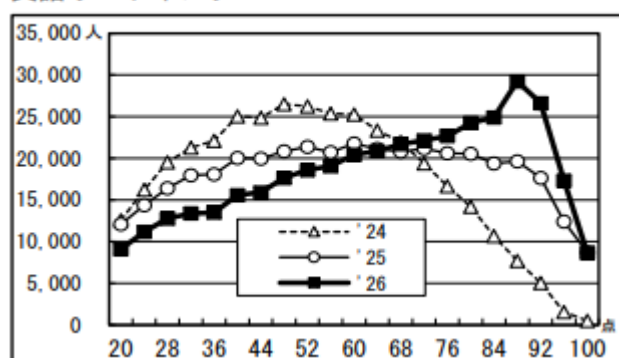


数学Ⅱ・B・C

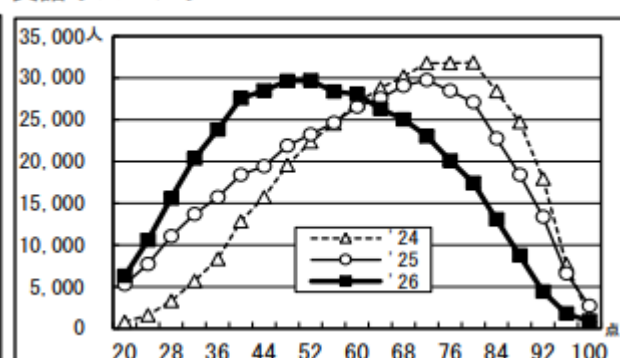


*'24は数学Ⅱ・Bの値を示した

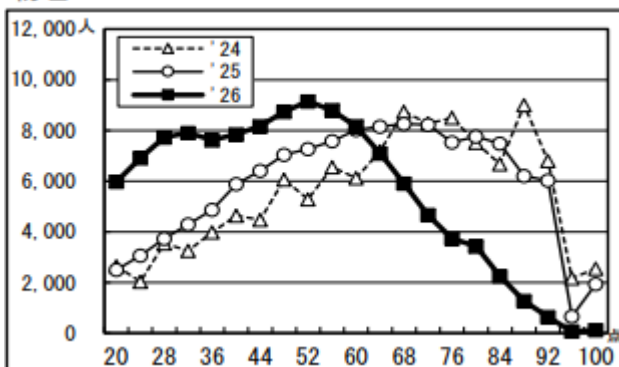
英語リーディング



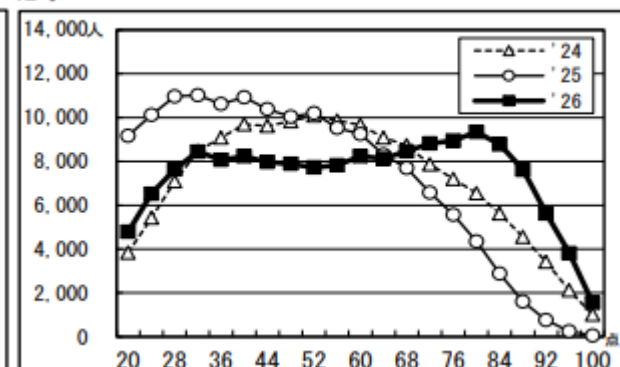
英語リスニング



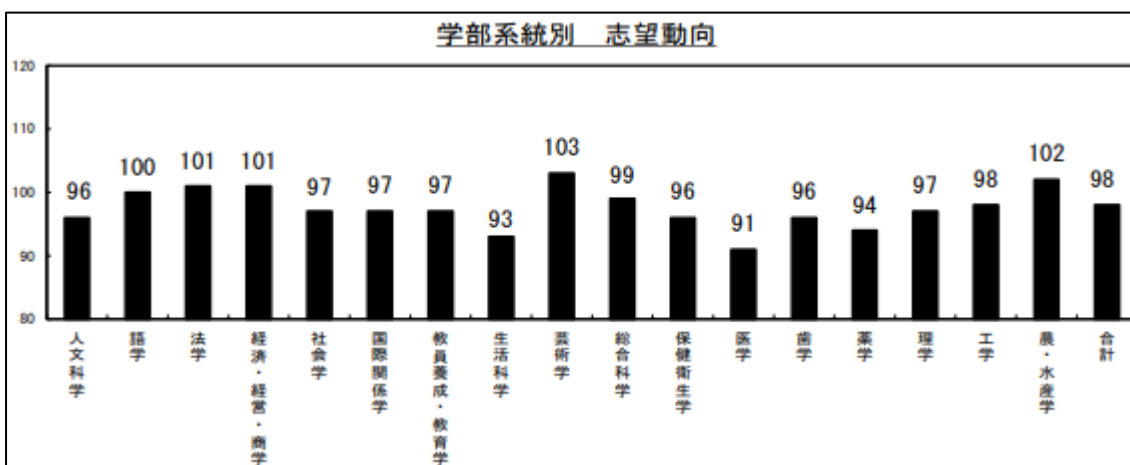
物理



化学



(5) 全体概況と難易度別 系統別志望動向



第3回共通模試 B判定値	人文科学	語学	法学	経済・経営・ 商学	社会学	国際関係学	教員養成・ 教育学	生活科学	
75以上			92	89					
70～74	101		103	102	117	107	104		
65～69	98	91	101	102	87	97	91	86	
60～64	98	103	101	100	87	95	112	93	
55～59	95	97	106	100	92	97	94	87	
50～54	102	119	102	102	104	98	104	100	
45～49	99		110	103	96	95	107	96	
40～44				104	111	168			
35～39									
全体の志望者数	96	100	101	101	97	97	97	93	
募集人員	100	101	91	93	91	100	97	93	

第3回共通模試 B判定値	芸術学	総合科学	保健衛生学	医学	歯学	薬学	理学	工学	農・水産学
75以上				77			85		
70～74		90		97		77	98	97	97
65～69		94	68	100	100	95	90	94	96
60～64	110	93	86		97	95	96	99	97
55～59	105	96	95		88	105	97	108	109
50～54	102	110	102				103	114	109
45～49	116	110	113				116	119	107
40～44	111	115					105	100	
35～39									
全体の志望者数	103	99	96	91	96	94	97	98	102
募集人員	98	107	99	99	99	100	102	97	100

* 表中の値は、前年の志望者数を100としたときの指数
 * 2025年度第3回ベネッセ・駿台大学入学共通テスト模試のB判定値と系統別に募集単位を区分し、前年度の同募集単位と志望者数を比較して指数を算出
 * 改組等により、前年比較ができない募集単位は新規の募集単位として志望者数を集計している

国公立大の志望者数は、対前年指数 98 となったようです。学部系統別にみると、**法学、経済・経営・商学、農・水産学系統**などで志望者数が増加しています。一方で、**人文科学、生活科学、医学、薬学系統**では志望者数の減少が目立っております。難易度別にみると、**理学、工学、農・水産学系統**などの理系の学部系統では、特に**第3回ベネッセ・駿台マーク模試B判定値 60 以上の偏差値帯**で志望者数の減少が目立っております。一方で、**法学や経済・経営・商学系統**などで文系の学部系統では高い偏差値帯での志望者数の減少は見られません。これらをふまえると、平均点の下降幅の大きい**理系においてやや弱気な傾向**がうかがえます。

今後の出願に向けて、共通テスト・各教科の平均点、系統別志望動向も考慮しながら、検討していく必要があります。そして、第1志望の出願にこだわりたい人、志望校を下げて合格の可能性を高めたい人など、コンパス・バンザイシステム等も活用して、後悔しないよう慎重に出願先を検討・決定してください。